



2020.01.22鳥栖工業高校定時制

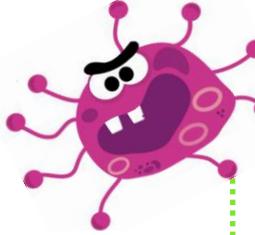
保健だより 1月



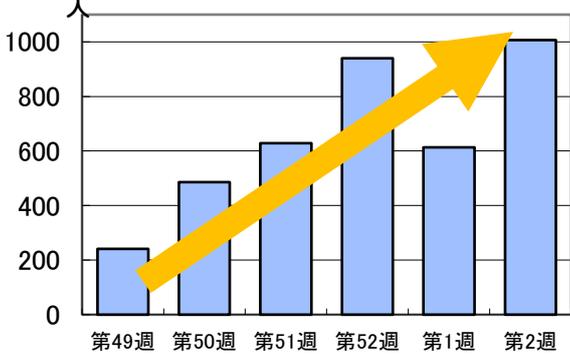
●1月も半ばを過ぎました。

いよいよ今年度の締め切りの時期にはいりました。かぜやインフルエンザの流行る時期なので、健康管理に留意し、卒業・進級に向け、学習に励みましょう。

インフルエンザ流行 注意報発令継続中！



▼インフルエンザ定点あたり患者報告数



佐賀県（1月16日発表）によると、インフルエンザ患者数は増加傾向にあり、流行発生注意報は継続中とのことです。県では、手洗いや適度な湿度の保持、十分な休養とバランスの良い食事を心がけ感染予防に努めるよう、呼び掛けています。

★感染経路は飛沫感染と接触感染

感染した人の咳で飛んだ飛沫に含まれるウイルスを、別の人が口や鼻から吸い込んで感染する飛沫感染と、感染者が口や鼻を触った手で触れたドアノブなどを触って感染する接触感染

★インフルエンザにかかったら？

急な発熱、悪寒、頭痛や筋・関節痛等があれば、インフルエンザが疑われます。**38度以上の発熱時は医療機関を受診**しましょう。

処方された薬は指示どおりに内服しましょう。

インフルエンザと診断されたら、出席停止です。**登校開始は発症後5日以上経過かつ、解熱後2日を経過してから**になります。

●空気検査の結果をお知らせします。

先日、学校薬剤師の先生に空気検査をしていただきました。結果は下表のとおりです。

二酸化炭素濃度は空気の汚れを示す指標で、1500ppm以下が基準となっています。

換気前は基準値を大きく超えています。換気すると基準値以下となりました。

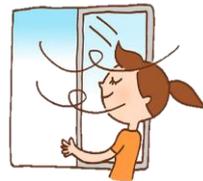
なお、試験的にM4教室は廊下側の窓だけ開放しましたが、片側だけだと換気が不十分であることがわかりました。寒くても両側の窓を開放して、こまめな換気を心がけましょう。



▼二酸化炭素濃度測定結果

場所	換気前	3分換気後	備考
M4教室	3,000 ppm	1,500 ppm	廊下側のみ窓開放
F4教室	1,800 ppm	800 ppm	点火してまもない両側とも窓開放
職員室	4,200 ppm	1,200 ppm	両側とも窓開放

換気の効果



- ①不完全燃焼の防止
- ②感染予防（雑菌や塵埃の除去）
- ③新鮮な空気が頭をクリアに
- ④脱臭効果

ウイルスはこんなところに…

ドアノブ 電気のスイッチ 階段の手すり
スマホの画面 パソコンのキーボード など



だから手洗い！

手についたウイルスが体内に入ってしまうよう、ごはんの前や外から帰ったときは手洗いを。